



いわみ

議会だより



9月定例会

- 2 中央公民館建て替え 現在地周辺で
- 4 決算審査特別委員会での主な質疑・意見
- 7 新築中央公民館のキャッチコピーを変更
- 8 一般質問 4議員が町政を質す^{ただ}
- 12 この町で暮らす、新しい仲間に出会いました

岩美高校・虹嶺祭
(10月19日～21日)

“かっこいい!”の声がかかった
女子3人による迫力の龍神太鼓

中央公民館建て替え 現在地周辺で 設計・地質調査の予算を決定



中央公民館の図書館で本を読む子どもたち

9月定例会を、9月13日から23日まで11日間の会期で開きました。
一般会計補正予算など、追加5議案を含む12議案と、27年度決算議案を町長提案通り可決しました。
なお、決算議案は決算審査特別委員会（川口耕司委員長ほか9委員）に付託し、審査しました。
審査の詳細は、4・5ページをご覧ください。
また、参議院選挙の合区の見直しに関する決議など、議員発議案3件を可決しました。

主な議案の概要・質疑・討論

一般会計補正予算

9730万円を増額し、予算総額を63億2525万円としました。

歳出の主なもの

中央公民館設計・地質調査事業費

2966万円

新たに建設する中央公民館は、町民体育館との一体的利用が可能な、現在地周辺に建設することを決定した。
建て替えの設計業者選定、設計費および地質調査にかかる経費。
(9ページに関連記事)

産地パワーアップ事業費

352万円

アスパラガスの産地化に向けた規模拡大などの取り組みを支援する。

漁業就業確保総合対策事業費

311万円増額

新たな就職希望者が7

人あり、増額する。

問 漁業就業者7人の町内、町外の別はどうか。
事業者は何人が。

答 町内が5人、町外が2人だ。
事業者は5社だ。

陸上養殖起業支援事業費

2250万円

網代漁港で予定している、井戸海水を用いた陸上養殖事業の設備などに、県と町で補助する。
事業者は、J R西日本。

問 事業者の都合で撤退する可能性もある。
その場合、設備はどうなるのか。

答 県の土地の貸し出しの公募条件に、撤退時にはもとどおりに戻すことが条件になっている。

遺跡発掘調査事業費

1450万円

岩美道路および県道整

備予定地内の、2カ所の埋蔵文化財発掘調査費。

住宅新築・リフォーム資金助成事業費

900万円増額

新築、リフォームとも当初の予定を上回っているため増額。

新築 25件 10件増
リフォーム 56件 36件増
中古 5件 2件増

岩美北小学校空調設備改修事業費

633万円

岩美北小学校の1階会議室の空調設備が老朽化により故障したため、改修する経費。

個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

生活保護を申請する外国人の事務手続きを簡便にするため、役場内で個人番号を使用するためのルールを定めている条例の一部を改正した。

参議院選挙の合区の見直しに関する決議

参議院選挙制度の抜本的な見直しに当たって、都道府県の代表が国政に参加する仕組みとなるよう、合区の解消を要請する決議を行いました。

討論

反対 田中克美議員

制度の抜本改革を進めるため、一旦もとに戻すという意味で、合区の解消には賛成だ。

しかし、憲法を改正して都道府県代表が国政に参加することは、投票価値の平等を覆すものだ。

1票の格差是正を求める最高裁の判決は重い。

国会議員は、国民の代表であり、有権者の権利は、地域代表を選ぶ権利ではないはずだ。

賛成 柳正敏議員

元に戻すだけではまったく解決にならない。

憲法改正も視野に入れ、速やかな合区解消を要請するのは当然だ。

27年度各会計の決算を認定

27年度一般会計歳入歳出決算ほか9会計を、決算書および附属書類ならびに監査意見書などをもとに審査し、認定しました。(次のページもご覧ください。)

討論

反対 杉村宏議員

財産の「出資等による権利」の中に、いわみ道の駅の買参権に係るものとして出資金400万円とあるが、これは「債権」として記載すべきものであり、町民に誤った情報を与えると考ええる。

本会議質疑に対し、会計上は指摘の通りだが、町の考えで出資等による権利に計上しているとの答弁であったが、町の考えで会計が進められるのであれば監査も公認会計士も不要となる。町民への責任が果たせない。

賛成 田中克美議員

町の支出400万円は、道の駅が水産物を直売するため、買参権取得に必要な保証金に充てるためのものだ。

出資金として支出することは、町が行う公的支

援の方法として正当だ。

公的支援を出資とすることが貸付とすることは、町が決めることで、第三者が出資金ではなく債権だと主張することではない。

従って、会计学に照らせば町の支出400万円は債権とすべきだという意見は、的外れの議論だ。

出資金では道の駅の経営破たんの際には清算時の分配を受けるだけであり、債権ならば請求権が保障される旨の、質疑の中で杉村議員の主張は、始まったばかりの道の駅の経営破たんの話に及び、道の駅への支援は確実に回収できる方法によるべきだという主張にはかならず、いたずらに町民に誤解を与えるものだとオープンしたばかりの道の駅は、経営基盤が盤石ではない段階にあることをふまえ、町が公的支援の一つとして行ったのが、道の駅の目玉の一つである水産物直販部門に対する買参権取得のための出資である。

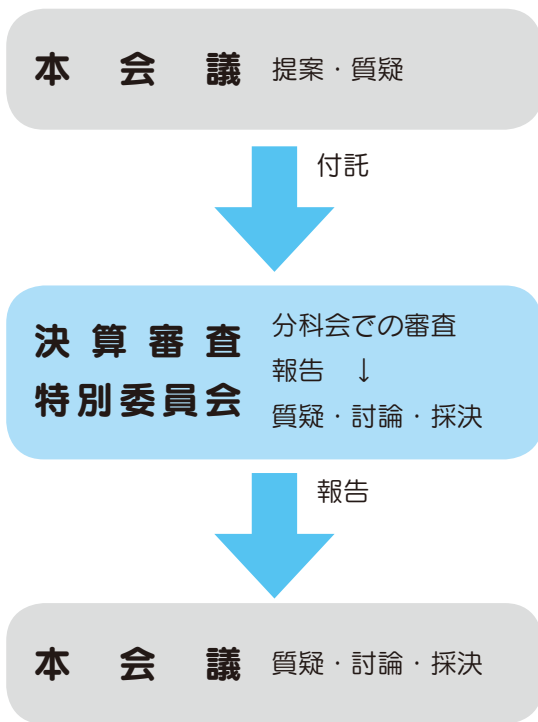
平成27年度会計別決算額

(万円未満切捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	69億1170万円	68億1251万円	9919万円
住宅新築資金等貸付特別会計	72万円	72万円	0円
代替バス運送事業特別会計	3386万円	3386万円	0円
後期高齢者医療特別会計	1億3006万円	1億2985万円	21万円
国民健康保険特別会計	17億2606万円	16億5824万円	6782万円
集落排水処理事業特別会計	1億882万円	1億882万円	0円
公共下水道事業特別会計	4億2084万円	4億1979万円	105万円
介護保険特別会計	16億1155万円	16億457万円	698万円
水道事業会計(*)	2億5336万円	2億5733万円	△397万円
病院事業会計(*)	20億8727万円	20億4448万円	4279万円

(*)水道事業会計と病院事業会計は、損益計算書(税抜き)による。

決算審査の流れ



決算審査特別委員会での主な質疑・意見

一般会計

歳入

町税

問 26年度と比較し減収となっている。
要因は何か。

答 固定資産税の土地の課税標準額が3年に一度の評価替えによる減額（1616万円）と個人町民税の納税義務者数が減少したことにより減収（476万円）となった。

意見 重要な自主財源である町税の徴収に当たっては、滞納額が膨らむことのないように。

歳出

U-Jターン推進事業

問 27年度より移住定住専任相談員を配置したが、どのような成果があったか。



岩美町の魅力を説明する移住定住専任相談員の橋本さん
(JOIN移住・交流&地域おこしフェア 相談者27人・東京)

か。

答 相談に来た移住者の目線で本町の魅力発信と相談への対応、移住後のアフターフォローが可能となり、ワンストップで相談業務を行うことができ、相談者増につながった。

た。

問 転入転出者の状況はどうか。
答 県外への転出者は、進学・就職を機に転出する20代、30代の若者が多い。

県外からの転入は、主にはUターンによる転入であり、転入者全体の約8割は30代以下だ。

支え愛ネットワーク構築事業

問 支え愛ネットワーク事業と要援護者台帳との関係はどうか。
それぞれの進捗状況はどうか。

答 災害時において他人の助けが必要な高齢者やひとり親家庭などを支援するため、要援護者の氏名、支援内容、避難方法などの情報をまとめた要援護者台帳を作成するようになっている。
田後など8集落で名簿の作成が終わり、個別の避難支援計画が完成している。

支え愛ネットワーク事業は、日頃からの見守り体制、安心して暮らすための地域での支え合いの

仕組みを作るものだ。

この事業へ導入する取り組みとして、支え愛マップ作りを重視している。マップ作りは、集落の地図に要援護者、災害危険箇所などを記入することにより、集落の現状を知るきっかけづくりになるものだ。

網代など7集落が取り組んでいる。

中山間地域等直接支払い交付金

問 27年度に始まった第4期対策では、第3期対策に比べ協定面積が減少している。

耕作放棄地の拡大につながることはないか。

答 中山間地域等直接支払い制度と併せて、多面的機能支払交付金の活用などで支援し、協定面積を維持していきたい。



支え愛マップ作り研修(岩井地区)



外国人観光客(左)とタブレットを利用して会話する観光会館の職員

外国人観光客

問 外国人観光客の入込み数と対応状況はどうか。

答 27年度の外国人の町内宿泊数は、291人で増加傾向にある。

観光会館を訪れる外国人には、タブレットの多言語翻訳サービスを利用していただいております。その頻度は増加傾向にある。

子育て世帯等住宅新築・リフォーム資金助成金

問 町内に住み続けてもらうことでは、どの世帯も同じである。

子育て世帯について、助成率や上限がかさ上げされている理由はなにか。

答 地域創生総合戦略の中で、チャレンジする若者が集うまちをめざしており、特に若者や子育て世帯に対する施策を充実させるという立場から、従前の補助内容をかさ上げしたものである。

震災に強いまちづくり推進事業

問 耐震性がない建物に住む町民を、どのように守ろうとしているのか。

答 27年度は、防災研修会等を通して啓発を行ったが、申請はなかった。自らが自分の家の耐震性について認識していただくよう、引き続き啓発していきたい。

意見 家の全面改修や建て替えは、費用面での負担が大きく、部分改修など費用が安くなる方法を広報するように。

土曜授業

問 県内市町村の実施状況はどうか。

答 教育課程内の授業実施が7市町、教育課程外の教育活動実施が14市町村、このうち岩美町のよくな両方実施は5町だ。

問 土曜授業に勤務する教職員の代休は取得できているか。

また、土曜授業実施にあたって、県教育委員会との調整はどうか。

答 教職員の代休は取得できている。

県教育委員会とは、子ども達が参加する各種大会日程を県単位で調整し、提供してもらう情報をもとに、土曜授業の日程を決定している。

土曜授業とは

学校週5日制の下で、休日となった土曜日の活用の教育的効果を高めるため、県は補助事業として土曜日授業を始めた。

土曜日授業は、教育課程(カリキュラム)のなかの授業を土曜日に行う「土曜授業」と、教育課程外の教育活動を行う「土曜日授業」があり、いずれも補助事業となる。

教員は土曜日授業(狭義の意味)には勤務しない。

岩美町では、教育課程内の授業を行う土曜授業を年6日、大学生を招いて行う中学生対象の補習授業(自由参加)を年6回(課外授業と呼んでいる)、小学3、4年生対象のイングリッシュパーク(自由参加)を年10回(土曜学習と呼んでいる)行っている。

公共下水道事業特別会計

問 長寿命化計画の策定と将来の維持管理経費の低減について、どう考えているか。

答 今後計画している大規模改修などは長寿命化計画の策定により補助対象となる。

また、地方の下水道は、都市に比較して非効率な条件不利な状況にあり、国による制度的支援を要望していきたい。

病院事業会計

問 事業報告書では、薬剤師の不足も顕著になっているが、現状はどうか。

答 医療機関に必要な薬剤師の数は医療法に規定される施設基準により算定され、当院に必要な薬剤師の数は4人である。現在、当院の薬剤師は4人であり、施設基準は満たしているが、人手不足は否めない。



岩美病院で調剤をする薬剤師

◆ 人事 ◆

教育委員会教育長の任命に同意しました。

寺西 健一（浦富）

教育委員会委員の任命に同意しました。

森本 昌和（恩志）

新しい教育委員会制度による初めての人事です。

従来は、委員5人の互選で教育委員長（教育委員会を代表）、教育長（事務局の代表）を選出。

新制度では、教育委員は4人、教育委員長は廃止し、首長が任命する教育長が、従来の教育委員長と教育長の任務を遂行することになります。

教育委員の任期4年は変更ありませんが、教育長は任期3年になりました。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

山崎加代子（浦富）

人権擁護委員候補者の推薦を決めました。

加藤智恵美（田後）

平家 陽子（浦富）

（敬称略）

7月29日臨時会

一般会計補正予算

全国大会に出場する岩美北スポーツ少年団と岩美空手教室に73万円を補助し、予算総額を62億2795万円としました。
（全員一致で可決）

常任委員会・議会運営委員会委員の選任

任期満了に伴い、各委員会委員を選任しました。

総務教育常任委員会

委員長 田中 伸吾

副委員長 澤 治樹

寺垣 智章

杉村 宏

日出嶋香代子

（議長） 船木 祥一

産業福祉常任委員会

委員長 田中 克美

副委員長 松井 俊明

宮本 純一

川口 耕司

芝岡 みどり

柳 正敏

議会運営委員会委員

委員長 芝岡 みどり

副委員長 川口 耕司

寺垣 智章

澤 治樹

28年9月定例会提出議案の結果と議員の賛否の状況

提出者	審議結果	議案名	寺垣智章	杉村宏	宮本純一	川口耕司	田中伸吾	松井俊明	澤治樹	日出嶋香代子	芝岡みどり	田中克美	柳正敏	船木祥一
町長	可決	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	東浜レストラン(仮称)改修工事の請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	28年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	28年度公共下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	28年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	28年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度一般会計歳入歳出決算の認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度代替バス運送事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	可決	27年度水道事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
町長	可決	27年度病院事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員	可決	参議院選挙の合区の見直しに関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議員	可決	総務教育、産業福祉常任委員会の行政事務調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	同意	固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	同意	教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	同意	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	同意	人権擁護委員候補者の推薦(諮問)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長	同意	人権擁護委員候補者の推薦(諮問)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員	可決	総務教育、産業福祉常任委員会の所管事務調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成・×は反対・除は除斥・欠は欠席 ※船木議長は本会議の採決に加わらない。

中央公民館の基本理念

全員協議会の論議で キャッチコピーを変更

「人づくりはまちづくり」→「まちづくりは人づくり」

中央公民館は来年、新築に着手し、31年秋開館をめざします。

教育委員会は8月、建設検討委員会をふまえて基本構想・基本計画を策定しました。

町議会は、全員協議会（9月2日）及び総務教育常任委員会（14日）で議論しました。

全員協議会の議論により、中央公民館及び町立図書館の「基本理念」のキャッチコピーが変わりました。

問 「まちづくりは人づくり」として町政運営がされてきた。

第10次総合計画も、「まちづくりは人づくり」を理念にして中央公民館・図書館を建て替えるとしている。

なぜ、ひっくり返した言葉をキャッチコピーにしたのか。

教育長 建設検討委員会で協議し、人をつくっていくことが町をつくっていくーこれを表す言葉として決めた。

問 「まちづくりは人づくり」とは、まちづくりは、人づくりに行きつくということだと思う。「人づくりはまちづくり」にするという意味が違ってくる。

人づくりという仕事は、まちづくりに限定されるものではない。限定するのなら、「人づくりでまちづくり」となる。しかし、それでは事実を述べるだけで、キャッチコピーの語感ではない。

町長 おっしゃるように違った意味になるかなと思う。

執行部で検討し、9月議会で常任委員会に相談したい。

広報クリニックス

審査の講評

鳥取県町村議会議長会が主催する広報研修会で、議会だより第127号（28年4月28日発行）の広報クリニックス（審査）を受けました。



【当初予算】

見出しに議会らしさがない

執行部が提案した予算に対して、「子育て支援に重点配分を評価」などと、議会としての評価を見出しに表したい。

見出しと関連する事業が紹介されているのは良い。

【表紙】

いい瞬間をとらえている

さりげないスナップは、被写体がバラバラに動いているので、とるのが難しいが、それぞれの表情が分かるフレームングになっている。



【先進地視察報告】

まちづくりに対する提言がある

中身のあるレポートになっている。ただ、文字組が淡々と流れ、じっくり読まないといけない。小見出しを付け、見出しや写真を大きくすると良い。

.....

皆様に読んでいただける紙面づくりに努めますので、改善のためのご意見をお寄せください。

道の駅の28年度末の純資産額の見込みを示せ

杉村宏議員

不確定な見込みは控えたい

榎本町長



杉村宏議員

杉村 27年度末の貸借対照表に、町が6月議会に提出した28年度の見込みを加えれば、町の見込みになる。

町の見込みによる、株式会社道の駅の、今年度末の1株当たりの純資産額はいくらか。

町長 公表が義務付けられているのは、決算が出た後だ。

現段階で公表することは控えたい。

杉村 町が見込みを出しているのに、なぜ言えないか。

町長 6月議会で色々な決算見込みを出したことが議論の発端となったが、会社で決算見込みをしっかり立てなければならぬということ、議会にはご了解いただいたと思っている。

決算は途中でどんどん公表していく考えはない。出せるだろうと言われるまでも、すべきではないと考える。

杉村 6月議会時点で、町の見込みとして議会に提出した資料では、1002万円の赤字となっている。

既に公にしているものを、答弁しない理由がわからない。



道の駅きなんせ岩美の店内=10月19日(水)午後2時半頃

町長 確かに赤字が見込まれる。

しかし、今の段階で議場を通じて町民に知らしめることが、なぜ必要か。

あなたが本当に道の駅を長い目で見ていただきたいと言いつつ、公表を迫られる意図がわからない。

杉村 どのような事例であれ、いいことも悪いこともなるべく、すべて共有していきたい、そういう立場である。

町長 あなたの役割として公開することについて、どついう狙い、目的があるのか。情報公開は当然するが、不確定要素のものは極力控えたいということだ。

議会資料を議員と同時に閲覧できるようにせよ

杉村宏議員

議会の要請があれば対応する

榎本町長

杉村 議会論議の中心となる委員会の資料をホームページに掲載、また庁舎などで閲覧できるようにすべきと考えるが、どうか。

杉村 会議の3日前には資料が各議員に配付されるが、町民ホールとか、中央公民館の図書館に置くことができないか。

町長 具体的にその資料を全部出すことは考えてない。

議員の住民代表としての役割、住民に伝えていただく使命、意見をうかがう役割も責任もあるはずである。

その中で、行政事務を進めていきたい。

町長 議会がそうするほうがいいという話になれば、対応する。

その他の質問

ストックヤードの活用について

決算附属書類の充実について

中央公民館建設予定地は最適な場所か

日出嶋香代子議員

社会的諸条件を踏まえ決定した

榎本町長



日出嶋香代子議員

事を進める。

日出嶋 地質調査、地盤改良工事に相当な予算が必要とならないか。

町長 地質調査はこの場所であっても大きな差は無い。

地質調査の結果によって、地盤改良工事を行う。

日出嶋 水害の被害を受ける場所ではないか。

町長 これまで、42年の間に公民館のフロアに水が入ったことは一度もないが、水害対応も考えながら施設づくりを進めていく。

町長 社会的な諸条件を踏まえ、役場、中学校、岩美駅などの近くとして、現在の建物が建っているエリアを決定した。

日出嶋 意見の中にあつた建設運営委員会の設置は、私も同意見だ。なぜ設置しないのか。

町長 建設運営委員会なるものは設置しない。

なぜなら、

① 設計業者を選定する段階では、学識経験者、技術者などの専門家で構成する選定審査委員会を設置する。

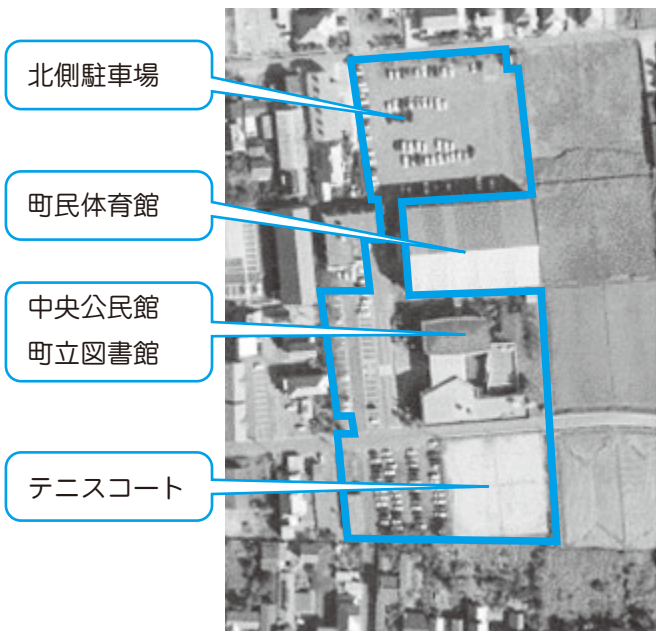
② 基本設計、実施設計の段階では、設計の始まる前に利用者の代表の方々に意見を聞く場を持ちたい。

③ 公民館の運営に関する

段階では、これまで設けている公民館運営審議会の方々と設計図書を見ていただきながら、早いうちから運営について協議していく。

議論していく。

中央公民館建設予定地エリア
(現在の中央公民館付近)



北側駐車場

町民体育館

中央公民館
町立図書館

テニスコート

庁舎屋外に喫煙室を設置せよ

日出嶋香代子議員

設置は考えていない

榎本町長

日出嶋 喫煙が原因と思われる死亡者は年間約13万人、受動喫煙と思われる死亡者は約1万5千人との研究結果がある。

役場庁舎外に喫煙場所を設けているが、煙が室内に侵入し、受動喫煙状態を生じるのではないか。

町長 健康増進法では、将来的には全面禁煙が示されている。

このことを踏まえ、分煙施設の設置は考えていない。

町長 15年5月から健康増進法が施行され22年2月より受動喫煙防止対策について学校、官公庁、百貨店、飲食店などでは、当面の措置として分煙を容認するとされている。

指定の場所での喫煙を行うことで、分煙を回しているが、将来的には、喫煙場所を撤去したい。

日出嶋 受動喫煙を防止のためにも、屋外に喫煙室を設置してはどうか。

自転車保険加入を勧めるべき

芝岡みどり議員

補助を検討する

榎本町長



芝岡みどり議員

は、保険に入っていたらよかった。
補助を検討したい。
小学生は、保護者の責任で保険に入っていたらよかった。

ふるさと納税を活用した新たな事業を

芝岡みどり議員

子育て支援を検討したい

榎本町長

町長 受けている寄附金のほうが圧倒的に多い。

芝岡 寄附金を活用する新たな事業を発信してはどうか。

町長 子育て支援など検討したい。

芝岡 地域貢献を考えて寄附をする人も多い。全国の「Free!」ファンに呼びかけることはできないか。

町長 「Free!」で町を訪れた方からの寄附があり、大変うれしかった。

「Free!」のイベントでも寄附をお願いしており、「Free!」グッズを記念品に用いることを検討したが、プロダクションとの関係で断念した。

芝岡 ふるさと納税の、取組みの成果と課題はどうか。

企画財政課長 取組みは、23年度、寄附金額に応じた記念品の贈呈を開始した。27年度から品数も増やした。

成果は、20年の大口を除くと、20年から23年までは年約20件、150万円程度であった。ネット決済の導入で増したが、26年度をピークに減少傾向だ。

課題は、道の駅、観光協会と連携強化し、協力企業の発掘、記念品の充実だ。

過去の寄附者、東因会、関西岩美倶楽部、還暦式出席など町出身者にお願いしたい。

芝岡 町の寄附受入額と、町民が他の自治体に寄附し町民税を控除した額、受入額と控除額とは赤字になっていないか。

芝岡 自転車は便利で身近な乗り物だが、加害者にも被害者にもなり得る。

産業建設課長 専用レーンは幅員3メートルが必要で困難だ。県道の歩道整備を優先して要望する。

総務課長 27年中、2件、死亡事故はない。本年は7月末までで1件、自動車との死亡事故だ。

教育長 各学年の新学期や長期休業に入る前、特に中学校は自転車通学生に対して、自転車の一台一台の点検も含め指導している。

27年中は小学校で3件、中学校は1件だ。本年は8月末までで小学校なし、中学生が3件だ。

芝岡 自転車保険の必要性を強く感じる。保険加入の勧奨をすべきた。

芝岡 自転車運転者と歩行者を守るため、自転車

町長 県外で高額損害賠償の事例が生じた。自転車通学の中学生に



岩美北小学校の自転車交通安全教室

社会保障改悪に町単独で対応できるか

田中克美議員

最大限の努力をしていきたい

榎本町長



田中克美議員

田中 安倍政権は、社会保障のサービス切り捨て、国民負担増になる社会保障改悪を打ち出している。

実行された場合、町単独で対応することが可能か。

町長 介護保険は、明年4月から開始する町の総合事業で、現行の通所介護、訪問介護と同等のサービスが同等の負担で、引き続き利用できるよう準備を進めたい。
生活保護費の母子加算は、現行の母子加算を国に守ってもらおうしかない。

そのほかの部分は、まだ不確定であり、どう展開するかつかみにくい。これからも町民の皆さんへのサービスの切り捨てにならないよう、最大限の努力をしていきたいが、財政の状況も勘案してほしい。



岩美病院の訪問看護

田中 町の努力はもちろんだが、絶対限界がある。

町として、町民に責任が持てない事態にならないよう、しかるべき声をあげてほしい。

町長 制度を守り、維持するために、改革をしてもらわなくてはならないという気持ちはある。

今の制度を守らせるといふことに、取り組んでいきたい。



岩美病院の訪問リハビリテーション

部落差別の実態調査はできるか

田中克美議員

調査の方法がつかめてなく難しい

榎本町長

田中 部落差別の解消の推進に関する法律案への対応で、成立を求める署名運動が、部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会名で進められており、岩美町も構成メンバーに名を連ねている。

法案は、結婚や就職などの部落差別の存在を前提としているが、町の実態はどうか。

町長 アンケートを実施した結果で、差別意識が残っているとするならば、率としては低いと思うが、ないとはいえない。

田中 法案では、差別の実態調査を、国や自治体の協力を得て実施すると書いてあるが、どこを誰を、あるいはどこで誰を調査の対象とするのか。

町長 国は部落差別の解消に関する施策の実施に資するため、地方公共団体の協力を得て、部落差別の実体に係る調査を行うものとするというだけだ。

調査の方法が全くつかめておらず、難しい話だと思う。

田中 部落解放同盟支部を解散し、地域で自由な交流、連携を進めている人たちの声をどう受け止めるか。

町長 行政が調査を強制すべきではないと思う。

この町で暮らす新しい仲間に聞きました

岩美町を新たな暮らしの拠点に決められた、熱い思いを聞きました。



- ① 田舎暮らしのきっかけは。
- ② 岩美に決めた決め手は何ですか。
- ③ 住まいはどうしましたか。
- ④ 生活の糧はどうしましたか。
- ⑤ あなたの理想の暮らしに近づいていますか。
- ⑥ 移住して膨らんできた夢はなんでしょうか。



川元壮一さん
神戸市

- ① 生活スタイルが、都会で働いているより、自分に合っていると思いました。
- ② 自然が豊か、人があたたかい、食べ物がおいしいことです。また、何かあった時のため、親がいる神戸との距離も、ここに決めた理由の一つです。
- ③ 移住する2年ほど前に、元々民宿だった物件を購入しました。海が近く、お台場公園も目の前にあり、いい場所です。
- ④ 「CAFFE ニジノキ」を経営しているかと思っていました。
- ⑤ 「CAFFE ニジノキ」をオープンすることが出来て理想



橋本芳昭さん
東京都

- ① 原発事故で子ども(当時0歳、2歳)のことが心配でした。西日本をさがして、鳥取市に移住しました。
- ② 海は好きで、鳥取市に来てから岩美でカヌーガイドをやるようになり、岩美の海がいいなと、昨年夏にこしてきました。決め手は海ですね。
- ③ いま住んでいる家は、空き家バンクに登録されたことを、先に移住していた人から情報が入ったんです。
- ④ 鳥取市に来た時は、仕事のメドはなかったです。1年間主夫しました。もともとやっていたIT関連の仕事も、市内で行っています。
- ⑤ そうですね、近いと思います。
- ⑥ IT関連の仕事も、町内でできたらと思っています。県外から

- ① 原発事故で子ども(当時0歳、2歳)のことが心配でした。西日本をさがして、鳥取市に移住しました。
- ② 海は好きで、鳥取市に来てから岩美でカヌーガイドをやるようになり、岩美の海がいいなと、昨年夏にこしてきました。決め手は海ですね。
- ③ いま住んでいる家は、空き家バンクに登録されたことを、先に移住していた人から情報が入ったんです。
- ④ 鳥取市に来た時は、仕事のメドはなかったです。1年間主夫しました。もともとやっていたIT関連の仕事も、市内で行っています。
- ⑤ そうですね、近いと思います。
- ⑥ IT関連の仕事も、町内でできたらと思っています。県外から



落合寿美さん
神奈川県

人が来て働けるところになったらしいですね。

- ① アニメ「FREE!」で一度岩美に来て、はまってしまい、岩美に住みたいと思っていました。
- ② 食べ物がおいしく、海がきれいで、町の人がやさしいことです。住みたいと思っている時、シェアハウス、地域おこし協力隊と条件が重なり、移住するなら今かなと決断しました。
- ③ 網代のシェアハウスに住んでいます。
- ④ お金を貯めて岩美に来ようと思っ、新橋のアンテナショップで働いていました。道の駅で働く地域おこし協力隊の話が出てきたので、自分にもできることがあるかなと思いました。
- ⑤ 岩美に住みたいという気持ちだけで来ているところがあるので、見つけていきたいです。
- ⑥ とりあえず、道の駅で販売でき



就農希望者相談会
(相談者14組・大阪)

- ① お金を貯めて岩美に来ようと思っ、新橋のアンテナショップで働いていました。道の駅で働く地域おこし協力隊の話が出てきたので、自分にもできることがあるかなと思いました。
- ② 岩美に住みたいという気持ちだけで来ているところがあるので、見つけていきたいです。
- ③ とりあえず、道の駅で販売できるものに挑戦したいです。将来定住できるための仕事が見つけたらと思っています。
- ④ 岩美に住みたいという気持ちがあるかなと思いました。
- ⑤ 岩美に住みたいという気持ちがあっ、ハローワークで職を探し、市内で働いています。
- ⑥ 理想に近づいたために、いまの家を借りました。守るべきものは守り、取り入れることは取り入れ、心地いい暮らしができればいいなと思っています。
- ⑦ 岩美で家族をつくって、平和に暮らし、岩美に関わる生業ができたらと思っています。



岩田薫さん
愛知県

るものに挑戦したいです。将来定住できるための仕事が見つけたらと思っています。

- ① おばあちゃんの家が山間部だったこともあり、都会より田舎暮らしにあこがれていました。
- ② 大学4年の就活の時、地域おこし協力隊の制度があることを知って興味をもちました。たまたま岩美町の募集をみて、海の写真が気になり、岩美に見に来たんです。その時、自然のよさもそうですが、一人で歩いている私に、いろんな人が声をかけてくれ、町の人のよさに、ここだと決めました。
- ③ 地域おこし協力隊募集時から、シェアハウスをしてみたい。空き家バンクを通して、いまの古民家で暮らしています。
- ④ 岩美に住みたいという気持ちがあっ、ハローワークで職を探し、市内で働いています。
- ⑤ 理想に近づいたために、いまの家を借りました。守るべきものは守り、取り入れることは取り入れ、心地いい暮らしができればいいなと思っています。
- ⑥ 岩美で家族をつくって、平和に暮らし、岩美に関わる生業ができたらと思っています。

議会だより調査特別委員会委員						
議長	船木 祥一					
委員長	田中 克美					
副委員長	芝岡みどり					
委員	柳 正敏					
委員	日出嶋香代子					
委員	田中 伸吾					
委員	川口 耕司					
委員	宮本 純一					
委員	杉村 宏					
委員	寺垣 智章					

編集後記

今号の町民の声は、田舎暮らしの魅力が喧伝される最近、わが町に移住された方々にお聞きしました。

お話を伺うだけでなく、インタビューからも、移住してこられた方々へ、地付きの一人として期待も述べさせていただきました。

岩美の良さに惚れ、ここで暮らし続ける思いは一緒の、町民同士として、力をあわせて、いいまちをつくってきたいものです。

話しは変わりますが、議事事務局にFAXがきました。番号は表紙に記載しています。

田中克美